

信州大学医学部附属病院 消化器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年11月27日

「肝再生を企図した拡大肝切除戦略」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6351
研究課題名	肝再生を企図した拡大肝切除戦略の構築 ～ 安全性・有効性の評価と肝再生予測因子の検討 ～
所属(診療科等)	消化器外科
研究責任者(職名)	野竹剛(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2029年10月31日
研究の意義、目的	本研究の成果により、予定残肝増大を目的とした手技の治療効果および安全性が明らかになることで、肝再生を誘導したのちの大量肝切除が有用な適切な症例を選択することができたり、適切な待機期間を推測することができたりするようになり、肝門部領域胆管癌などで大量肝切除を必要とする患者さんの臨床に大きく貢献することができる。
対象となる方	2004年1月1日～2024年10月31日期间に当院で大量肝切除を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
研究方法	診療録よりデータを抽出し、門脈塞栓または ALPPS 手術を行った症例について、以下の検討を行う。 ① 門脈塞栓または ALPPS 手術後の肝肥大率、肝切除率及び術後肝不全発症率の調査。 ② それぞれの術式において、肝肥大に関与する因子の検索。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 野竹剛(消化器外科・助教) 電話: 0263-37-2654

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。